

- ① 事前アンケート結果、テーマ別の意見・質問共有
- ② **最近のトピック**（各省報道発表資料等）
- ③ 物流改正法ご質問への回答
- ④ 中国四国農政局からのご説明  
「農林水産物・食品分野における物流生産性向上の  
取組について」
- ⑤ 参考資料

# 最近のトピック（関係省庁報道発表より） 令和8年1月21日～令和8年2月17日 ※順不同

トピック(報道発表)	公表日	関係省庁	2次元コード
<p>貨物自動車運送事業法施行規則等の一部を改正する省令案に関する意見募集について  <a href="https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/detail?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&amp;id=155260902&amp;Mode=0">https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/detail?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&amp;id=155260902&amp;Mode=0</a></p>	R8.1.22	国土交通省	
<p>価格交渉促進月間(2025年9月)フォローアップ調査の結果(発注者リスト)を公表します！  <a href="https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/follow-up/index.html">https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/follow-up/index.html</a></p>	R8.1.23	中小企業庁	
<p>引越時期の分散に御協力をお願いします！          ～3月の引越件数は通常月の約2倍！混雑時期を外してスムーズな引越を～  <a href="https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha04_hh_000349.html">https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha04_hh_000349.html</a></p>	R8.1.28	国土交通省	
<p>事業用自動車総合安全プラン2030（案）に対する意見募集について  <a href="https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/detail?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&amp;id=155260904&amp;Mode=0">https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/detail?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&amp;id=155260904&amp;Mode=0</a></p>	R8.1.31	国土交通省	
<p>よろず支援拠点「生産性向上支援センター」設置の事前予告及び「生産性向上支援サポーター」の公募について  <a href="https://www.meti.go.jp/press/2025/02/20260202001/20260202001.html">https://www.meti.go.jp/press/2025/02/20260202001/20260202001.html</a></p>	R8.2.2	経済産業省 中小企業庁	
<p>港湾運送事業における適正取引推進ガイドラインを策定しました          ～適正な運賃・料金の設定・收受、不適正な取引の是正に向けて～  <a href="https://www.mlit.go.jp/report/press/port02_hh_000220.html">https://www.mlit.go.jp/report/press/port02_hh_000220.html</a></p>	R8.2.3	国土交通省	

最近のトピック（関係省庁報道発表より） 令和8年1月21日～令和8年2月17日 ※順不同

トピック(報道発表)	公表日	関係省庁	2次元コード
<p>「荷主・物流事業者向け 物流セミナー2026」～物流における企業間連携に向けて～を開催します！  <a href="https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/press/pdf/jikou2026020903.pdf">https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/press/pdf/jikou2026020903.pdf</a></p>	R8.2.9	国土交通省 (中部運輸局)	
<p>日本郵便株式会社の貨物軽自動車運送事業に係る行政処分の通知を行った総営業所数等について  <a href="https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000739.html">https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000739.html</a></p>	R8.2.10	国土交通省	
<p>第38回人事院総裁賞受賞者が決定されました！  <a href="https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo03_hh_000411.html">https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo03_hh_000411.html</a></p>	R8.2.10	国土交通省	
<p>第8回日本オープンイノベーション大賞「国土交通大臣賞」を授与しました～「共同輸送データベースの普及による持続可能な物流～フィジカルインターネットの実現」が受賞～  <a href="https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo17_hh_000206.html">https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo17_hh_000206.html</a></p>	R8.2.10	国土交通省	
<p>「ラストマイル輸送等への輸送対策としての自家用有償運送の許可に係る取扱いについて」の一部改正について  <a href="https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/detail?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&amp;id=155260907&amp;Mode=0">https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/detail?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&amp;id=155260907&amp;Mode=0</a></p>	R8.2.12	国土交通省	

2026年春、引越をご検討のお客様!

別添1

# 分散引越にご協力をお願いします!

例年、3月から4月の時期は引越のご依頼が集中します。特に3月下旬から4月上旬に集中することが例年のパターンから予想されます。混み合う時期は「希望日にある事業者が見つからない」など、ご希望に添えない場合もあります。トラブルのないスムーズなお引越のためにも、混雑時期を外したお引越しをご検討下さいませようご理解・ご協力をお願い致します。



## 3月 2026年引越混雑予想カレンダー 4月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4			
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30		

※引越の混雑予想はあくまで目安です

特に関係が予想されます (Red) 混雑が予想されます (Yellow) やや混雑が予想されます (Light Yellow)

上記を参考に2月以前または5月以降のお引越しの検討をお願い致します



## 引越は「引越安心マーク」の事業者へ

(公社)全日本トラック協会が認定する引越優良事業者のマークです。

くわしくは、[引越安心マーク](#) で検索

### 「引越安心マーク」の引越事業者を選ぶ 4つの安心

- 1 引越の約束事である「標準引越運送約款」を守ります。
- 2 苦情等への対応窓口である「お客様対応責任者」を設けています。
- 3 引越管理者講習の修了者を全ての事業所に配置しています。
- 4 引越に係る法律(消費者契約法や個人情報保護法など)を守ります。

認定事業者はQRコードで検索!!

郵便番号・住所や地図からも探せるよ



ステッカーを貼ってるよ!!

トラックを見かけたら探してみてね!

引越安心マークの制度についてはこちら



引越事業者を選ぶなら



人手不足の  
中小企業・小規模事業者の  
皆さまへ

**よろず  
支援拠点  
生産性向上  
支援センター**

こんな悩みを  
ひとりで抱えて  
いませんか？

- 「残業が減らず、人が定着しない…」
- 「本当は見直したいが、手作業が当たり前になっている…」
- 「忙しさに追われ、改善に手を付けられない…」

生産性向上支援センターは、中小企業等の皆さまに寄り添い、  
「今の現場に合った」次の一歩と一緒に考えます。

**ポイント 1** 生産性向上の「プロ」が支援

生産性向上に関する知識・経験豊富な「プロ」が「今の現場に合った」次の一歩と一緒に考えます。

**ポイント 2** 無料・複数回の現場訪問

「相談にいく時間がない、そんな場合でも、ご安心ください。サポーターが何でも、無料で、現場へ伺います。

**ポイント 3** 補助金活用にもメリット

センターの支援を受けることで、省力化投資補助金（一般型）の採択審査において加点が受けられます。（予定）

質問・相談・予約は、  
お近くの「よろず支援拠点 生産性向上支援センター」まで、お気軽にお問い合わせください。

お近くの拠点を  調べる

よろず支援拠点一覧 <https://yorozu.smrj.go.jp/base/>

センターで働きたい方はこちら サポーター公募情報 <https://yorozu.smrj.go.jp/recruit/>

拠点名	公募情報リンク	締切	設置機関
01.北海道よろず支援拠点	2月9日様公開予定		公益財団法人北海道中小企業総合支援センター
02.青森県よろず支援拠点	<a href="#">生産性向上支援サポーターを募集します</a>		公益財団法人21あおもり産業総合支援センター
03.岩手県よろず支援拠点	<a href="#">岩手県よろず支援拠点生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」の公募を開始しました。</a>	2026/2/20	公益財団法人 いわて産業振興センター
04.宮城県よろず支援拠点	<a href="#">宮城県よろず支援拠点 生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」募集します</a>	2026/2/27	宮城県商工会連合会
05.秋田県よろず支援拠点			
06.山形県よろず支援拠点			公益財団法人 やまがた産業支援機構
07.福島県よろず支援拠点	<a href="#">福島県よろず支援拠点 生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」を公募します</a>	2026/2/25	公益財団法人 福島県産業振興センター
08.茨城県よろず支援拠点	<a href="#">福島県よろず支援拠点 生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」を公募します</a>	2026/2/25	公益財団法人 福島県産業振興センター
09.栃木県よろず支援拠点	生産性向上支援センター サポーター 募集のお知らせ（栃木県よろず支援拠点）	2026/2/20	（公財）いばらき中小企業グローバル推進機構
10.群馬県よろず支援拠点	<a href="#">「群馬県」よろず支援拠点生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」の募集</a>	2026/2/26	公益財団法人 群馬県産業支援機構
11.埼玉県よろず支援拠点	<a href="#">「埼玉県」よろず支援拠点コーディネーター・生産性向上支援サポーターの募集について</a>	2026/2/16	公益財団法人 埼玉県産業振興公社
12.千葉県よろず支援拠点	<a href="#">「生産性向上支援連絡協議会サポーター（業務委託）」の公募について</a>	2026/2/13	（公財）千葉県産業振興センター
13.東京都よろず支援拠点	<a href="#">「生産性向上支援サポーター（業務委託）」の公募について</a>	2026/2/13	（公財）千葉県産業振興センター
14.神奈川県よろず支援拠点	東京都よろず支援拠点「生産性向上支援サポーター」の公募を行います	2026/2/20	一般社団法人東京都信用金庫協会
15.新潟県よろず支援拠点	生産性向上支援サポーター募集 しいがた産業創造機構	2026/2/12	（公財）しいがた産業創造機構
16.山梨県よろず支援拠点	<a href="#">山梨県山梨県よろず支援拠点生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」の公募について</a>	2026/2/28	公益財団法人 やまなし産業支援機構
17.長野県よろず支援拠点	<a href="#">山梨県山梨県よろず支援拠点生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」の公募について</a>	2026/2/20	公益財団法人 長野県産業振興機構
18.静岡県よろず支援拠点	「生産性向上支援サポーター」の公募を行います	2026/2/16	静岡商工会議所
19.愛知県よろず支援拠点	愛知県よろず支援拠点生産性向上支援サポーターを募集します	2026/2/10	公益財団法人 あいち産業振興機構
20.岐阜県よろず支援拠点	令和8年4月採用 岐阜県よろず支援拠点生産性向上支援センター	2026/2/24	（公財）岐阜県産業経済振興センター
21.三重県よろず支援拠点	三重県よろず支援拠点 生産性向上支援センター 生産性向上支援サポーターの募集について	2026/2/17	公益財団法人 三重県産業支援センター
22.富山県よろず支援拠点	生産性向上支援サポーター募集	2026/2/12	公益財団法人富山県新世紀産業機構
23.石川県よろず支援拠点	石川県よろず支援拠点 コーディネーター及び生産性向上支援サポーターの募集（締切：2026.3.6）	2026/3/6	公益財団法人 石川県産業創造支援機構
24.福井県よろず支援拠点	「生産性向上支援サポーター」の公募について - 福井県よろず支援拠点	2026/2/6	公益財団法人 ふくい産業支援センター
25.滋賀県よろず支援拠点	和知県産/滋賀県よろず支援拠点生産性向上支援センター募集/生産性向上支援サポーター 募集	2026/2/20	公益財団法人 滋賀県産業支援プラザ
26.京都府よろず支援拠点	生産性向上支援サポーター募集	2026/2/20	公益財団法人京都産業21
27.大阪府よろず支援拠点	「生産性向上支援サポーター」の募集について	2026/2/13	公益財団法人 大阪産業局
28.兵庫県よろず支援拠点			
29.奈良県よろず支援拠点	<a href="#">「よろず支援拠点」生産性向上支援サポーターを募集します</a>	2026/2/2	（公財）奈良県地域産業振興センター
30.和歌山県よろず支援拠点	生産性向上支援サポーター（週2回程度）募集 生産性向上支援サポーター（不定期勤務）募集	2026/2/6 2026/2/6	公益財団法人 わかやま産業振興財団 公益財団法人 わかやま産業振興財団
31.鳥取県よろず支援拠点	2月5日午後公開予定		鳥取県商工会連合会
32.島根県よろず支援拠点	<a href="#">島根県よろず支援拠点生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」募集開始について</a>	2026/2/24	公益財団法人 しまね産業振興財団
33.岡山県よろず支援拠点			公益財団法人 岡山県産業振興財団
34.広島県よろず支援拠点	<a href="#">広島県よろず支援拠点 生産性向上支援サポーターの公募について</a>	2026/2/20	公益財団法人 ひろしま産業振興機構
35.山口県よろず支援拠点	<a href="#">山口県よろず支援拠点生産性向上支援センター 生産性向上支援サポーターの募集</a>	2026/2/20	公益財団法人 やまぐち産業振興財団
36.徳島県よろず支援拠点			
37.香川県よろず支援拠点			
38.愛媛県よろず支援拠点	生産性向上支援センターに係る生産性向上支援サポーターの募集について	2026/2/16	公益財団法人えひめ産業振興財団
39.高知県よろず支援拠点			
40.福岡県よろず支援拠点	生産性向上支援センター 「生産性向上支援サポーター」公募要項	2026/2/27	公益財団法人福岡県中小企業振興センター
41.佐賀県よろず支援拠点	<a href="#">佐賀県よろず支援拠点生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」を募集します</a>	2026/2/20	（公財）佐賀県産業振興機構
42.長崎県よろず支援拠点	<a href="#">「長崎県」よろず支援拠点生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」の公募について</a>	2026/2/5	長崎県商工会連合会
43.熊本県よろず支援拠点	2月10日午後公開予定	2026/2/27	公益財団法人くまもと産業支援財団
44.大分県よろず支援拠点	<a href="#">大分県よろず支援拠点 生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」の公募について</a>	2026/2/20	公益財団法人 大分県産業創造機構
45.宮崎県よろず支援拠点			
46.鹿児島県よろず支援拠点	<a href="#">鹿児島県よろず支援拠点生産性向上支援センター「生産性向上支援サポーター」募集について</a>	2026/2/13	公益財団法人かこしま産業支援センター
47.沖縄県よろず支援拠点	生産性向上支援センター サポーター/よろず支援拠点事業	2026/2/25	公益財団法人 沖縄県産業振興公社

※「業務委託」の支援は、合計10回程度を想定しています。※省力化投資補助金（一般型）の採択審査における加点措置については、2026年要綱以降の公募から実施予定です。  
 ※よろず支援拠点一覧の各都道府県センターの情報は2026年春に更新されます。  
 ※本事業は、令和8年度当初予算案に基づくものであり、本事業の実施は当該予算案の可決・成立が前提となっています。今後の国会審議次第では事業内容等が変更される可能性がありますので、予めご了承ください。（2026年2月時点）

&lt;お問合せ先&gt;

中部運輸局自動車交通部貨物課 神戸、深谷、高橋  
TEL 052-952-8037

## 「荷主・物流事業者向け 物流セミナー2026」

～物流における企業間連携に向けて～ を開催します！

物流業界においては、慢性的な労働力不足に加え、ドライバーに対する時間外労働の上限規制の適用などにより、物流の停滞が懸念されており、担い手の確保、取引環境の適正化、物流の効率化が喫緊の課題となっています。

こうした物流課題に対し、物流改正法、トラック適正化二法、取適法（改正下請法）の施行が進むとともに、トラック・物流Gメンによる荷主等への監視が強化されています。

本セミナーは、荷主企業、物流事業者等が連携し、様々な物流課題の解決に向け、これからの物流の「在り方」を関係者が一丸となって考える契機となることを期待して以下のとおり開催します。

## 【開催概要】

- ▶ 日時：令和8年3月9日（月）13時30分～16時30分（開場：13時00分）
- ▶ 場所：愛知県トラック総合会館 6階大会議室（名古屋市瑞穂区新開町12番6号）
- ▶ 開催形式：会場参加およびオンライン（Zoomウェビナー）併用
- ▶ 定員：会場 150名
- ▶ 参加費：無料
- ▶ プログラム：第1部 基調講演

～荷主・物流事業者における企業間連携の構築に向けて～

朝日大学大学院経営学研究科 教授 土井 義夫 氏

## 第2部 行政機関の取組、事例紹介

## 【行政機関の取組】

中部運輸局自動車交通部貨物課

中部経済産業局産業部流通・サービス産業課

公正取引委員会事務総局中部事務所

## 【事例紹介】

株式会社J-オイルミルズ SCM統括部

栄屋乳業株式会社 管理本部経営管理課

※セミナーの詳細については別紙チラシをご覧ください。

※取材を希望される方は、3月4日（水）までに上記&lt;お問合せ先&gt;へご連絡ください。

荷主・物流事業者向け  
物流セミナー2026

～物流における企業間連携に向けて～

「物流」は、国民生活や経済活動、地方創生を支える不可欠な社会インフラである一方、物流分野における人手不足、長時間労働等の厳しい労働環境、価格競争に伴う厳しい取引環境・雇用環境等、物流にまつわる課題は多く解決に至っていない状況です。

このような中、我が国の物流を支えるための環境整備に向けて、荷主企業、物流事業者（運送・倉庫等）等が連携して商慣行の見直し、物流の効率化、荷主・消費者の行動変容に向けて互いに協力し対応していくことが求められており、物流改正法、トラック適正化二法、取適法の施行が進んでいます。また、トラック・物流Gメンによる荷主等への監視もさらに強化されています。

本セミナーでは、様々な物流課題の解決の一助となるよう荷主・物流関係者に向けて企業間連携の重要性、物流関係の法令改正及び物流効率化等の取組事例の紹介を行います。

日時 令和8年 3月9日(月) 13:30～16:30

会場 愛知県トラック総合会館 6階大会議室

参加無料  
会場定員 150名 (先着順)

対面(会場参加)及び  
オンライン(Zoom)

名古屋市瑞穂区新開町12番6号  
名鉄「堀田駅」下車 徒歩7分、名古屋市地下鉄「堀田駅」下車 徒歩12分  
※会場駐車場には限りがございますので、公共交通機関の利用にご協力をお願いします。  
また、お車でお越しの際は、できるだけ乗り合わせてお越しください。

## 第1部 基調講演

## 荷主・物流事業者における企業間連携の構築に向けて

講師 朝日大学大学院 経営学研究科 教授 土井 義夫 氏

朝日大学大学院経営学研究科教授、専門は物流論。著書に「トラック運送事業の現状と未来」(成文堂)などがある。JILS中部支部運営委員会委員長や岐阜県の物流関連委員会委員長などの公益委員として政策提言に取り組み、地域との協働を進めるため産学連携を推進し、持続可能で効率的な物流の構築を目指す。現場実態の分析に基づく研究を精力的に展開している。



## 第2部 行政機関の取組、事例紹介

## ▶行政機関の取組

## 行政機関

物流改正法、トラック適正化二法、トラック・物流Gメンについて

中部運輸局自動車交通部貨物課 課長 神戸 英至 氏

改正物流効率化法に基づく荷主の対応について

中部経済産業局産業部流通・サービス産業課

物流対策係長 平井 佑弥 氏

中小委託取引適正化法(取適法)について

公正取引委員会事務総局中部事務所 総務管理官 加瀬川 晃啓 氏

## ▶事例紹介

## 荷主

事例Ⅰ 社内外連携による物効法対応と物流持続性向上の取組み

株式会社J-オイルミルズ  
SCM統括部 執行役員 畑谷 一美 氏

事例Ⅱ パレット輸送への取り組み例と効果

栄屋乳業株式会社  
管理本部経営管理課 統括責任者 佐野 謙司 氏

問い合わせ先

中部運輸局自動車交通部貨物課

Tel:052-952-8037

お申し込みはこちらから  
申込締切:3月4日(水)

開催方法:対面とオンラインの併用  
前日までに資料をメールでお送りします。  
go.jpからのメールの受信できるように設定してください。

## 報道・広報

[ホーム](#) > [報道・広報](#) > [報道発表資料](#) > 第38回人事院総裁賞受賞者が決定されました！

### 第38回人事院総裁賞受賞者が決定されました！

令和8年2月10日

このたび、「中国運輸局トラック・物流Gメン」が、その活動実績を評価され、第38回人事院総裁賞の被顕彰者として決定されました。

#### 1 人事院総裁賞とは

国民全体の奉仕者として、新しい価値の創出、迅速な課題対応、持続的な制度運営などの取組により、行政サービスや国民生活の向上に顕著な功績を挙げ、国民の期待に応えた国家公務員（個人又は職域）を表彰するものです（昭和63年創設）。

授与式は以下のとおり行われました（人事院主催）。

日時：令和8年2月10日（火）11:30～

場所：明治記念館（東京都港区元赤坂）

受賞者代表は、後日、天皇皇后両陛下の御接見を賜る予定です。

#### 2 中国運輸局トラック・物流Gメン

いわゆる2024年問題(※)で輸送能力不足が懸念される中、プッシュ型情報収集や荷主への是正指導を実施。予告なし訪問や毎月のオンライン説明会で理解促進を図る取組は全国に波及。訪問は約5,000箇所、説明会参加は累計1万人。荷主とトラック事業者の相互理解の深化により、トラック労働者の労働環境改善や持続可能な物流の実現に向けて大きく貢献。

※ 2024年4月からトラック労働者に時間外労働の上限規制（年960時間）が適用されることにより、労働時間短縮に伴う輸送能力不足や物流停滞が生じるとされる問題

# 中国運輸局トラック・物流Gメンの取組みと成果

## 現場Gメンの業務手法（荷主等パトロール、オンライン説明会）の成果

### トラック・物流Gメン業務手法(荷主等パトロール・オンライン説明会)考案・実践

### トラック・物流Gメンの積極的取組みにマスコミも注目



荷主等パトロール



Gメン創設後現在まで、管轄内外に立ち寄り、他の地方運輸局にも手法を伝授。今では全国的なGメンの業務手法として確立し、訪問先も約5,000か所に。



地方運輸局合同パトロール

関東・近畿・中部・九州の大都市で複数運輸局による合同パトロール実施を主導。

◎加者の皆さんから事前にいただいた問題意識等②

トラック現場の2024年問題に対する問題意識、解決に必要な対策として取られるものは、

元請事業者の皆さんから

- 持続可能な経営と適切な労務
- 人員確保、経営の強化・刷新
- 実況改善者に対して「標準的運賃」支払いの徹底が第一で絶対に必要だと思います。

その他の皆さんから

(システム関係事業者の皆さんから)

- 運賃の早・遅振込の遅延によるコストの見える化、DX、業務効率での課題、両主と徹底した対話、両主と徹底的に交渉して改善を促していくこと（予約受付システムの導入等）
- (野郎命の皆さんから)
- 特別が等として2024年問題（労務改善・標準化促進）が取り上げられていますが、一応の改善に留まらずに2024年問題（労務改善・標準化促進）が取り上げられていることにも深く理解していただきたい。
- 「2024年問題」を契機とし、この際、「労務改善・標準化促進」など、トラックドライバーを真正に支援する取組を進めてほしい。

2025年以降も、その解決策を模索し続けることを希望する（元請事業者の皆さんから）

**オンライン説明会の継続開催**

Gメン創設直後のR5.8から毎月開催。累計約10,000名が全国から参加。今では国交省主催のオンライン説明会に。

### 【報道実績】

- テレビ朝日「報道ステーション」 (令和5年12月14日放映)
- 日本経済新聞「迫真」 (令和6年3月29日掲載)
- NHK「おはよう日本」 (令和6年10月9日放映)
- 週間ダイヤモンド「物流大戦」 (令和6年10月26日掲載)
- NHK「クローズアップ現代」 (令和7年4月7日放映)
- テレビ東京「ガイアの夜明け」 (令和8年1月30日放映(関東地区))

※太字はテレビ番組

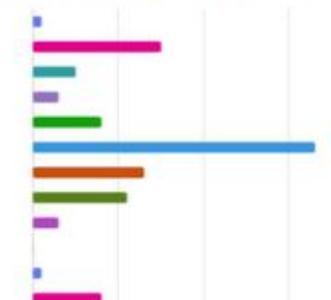


これらのほか、地元民放テレビ局、物流専門紙からも取材・報道実績あり。

## 「トラック・荷主事業者の関係再構築」にかかる実質的効果

### トラック事業者・荷主が参加し、問題意識を共有、意見を交換

- トラックドライバー 1
- トラック運送事業者 15
- トラック運送事業者（元請事業者） 5
- 貨物利用運送事業者（トラック事業者） 2
- 貨物利用運送事業者（利用運送事業者） 0
- 免許五業者 23
- 倉庫五業者 13
- 倉庫業者 11
- 海運運送事業者 3
- 航空運送事業者 0
- 鉄道事業者 1
- その他 0



### 相互理解深度化（オンライン説明会アンケートより）

- 発荷主が多く参加され、運送会社の実態に同調する意見が多い事に、理解が深まっていると認識できた。（トラック事業者）。
- 発荷・物流・着荷側 3社での取り組みを進めていく必要性があり 社内提言を進めるにあたって参考となった（着荷主事業者）

### 運賃値上げ実現の情報（事後アンケート、事業者ヒアリングより）

- 荷卸し時間指定の交渉から実施し着荷主に理解してもらえた事で運賃交渉だけでなく今後何が問題になるのかを共有出来た（元請トラック事業者）。
- 23年度から値上げ要請には基本予算取りした上で漏れなく対応した。（発・着荷主事業者）。

(R8.1.23(金)第30回オンライン説明会事前アンケート結果（回答者種別）より）

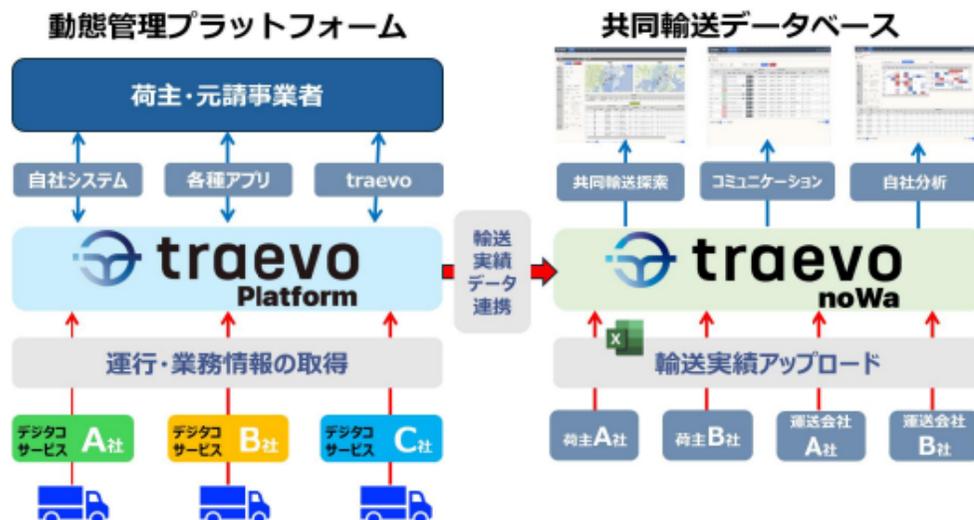
一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会 事務局、(株)traevo

## 物流の需給問題解決へ 共同輸送マッチングシステム

**【目的】** 物流の需給逼迫に対し、トラック輸送での積載効率(積載率×実車率)向上として、複数の荷主が車両を共有して同じ納品先へ荷物を運ぶ「共同輸送」が有効とされている。共同輸送で生じる、他の荷主や車両を探す膨大な労力の解消の実現が目的。

**【内容】** 運輸デジタルビジネス協議会で運輸事業者、荷主企業、サポート企業が参加した分科会を立ち上げ、動態管理プラットフォーム(traevo Platform)を元に中長期の共同輸送相手を検索できるユニバーサルシステムを構築。利用各社が共有する物流データは、出発地と到着地の市区町村、車種、車格のみで、それを匿名加工した情報で共同輸送をマッチングする。

**【効果】** 2024年に実施のワーキンググループ実証実験で、各30～40%の積載効率と燃費向上、CO2排出量、拘束時間削減効果 30～40%減。



## 審査員コメント

- 非常に高いニーズにこたえる取組
- 参加企業も多く、連携効果が裏付けされる実績も豊富で、すでに社会的評価を獲得している